

## 5. ねじ部の不めっき処理の対応について

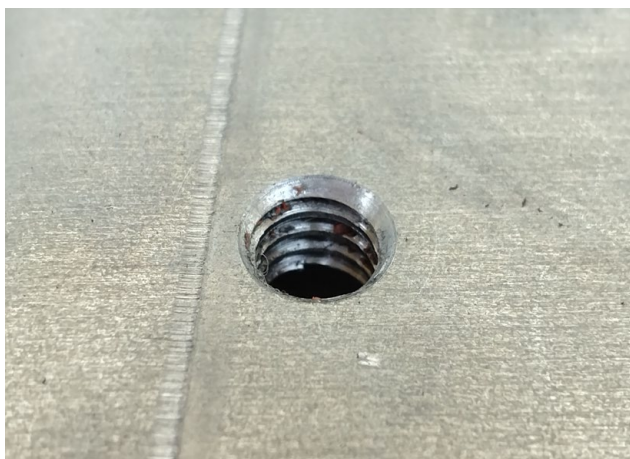
めっき製品のねじ部は、亜鉛が付着するとタップ立てが困難になる場合がありますので、事前に養生する必要があります。不めっき処理については事前にご相談下さい。

- ボルトを挿入し、内ねじを養生します。



挿入するボルトにシールテープを巻く。  
ボルトは隙間を空けて挿入する。

小径の内ねじには、耐熱パテの使用を推奨します。



養生することで亜鉛の付着を抑制することは出来ませんが、  
不めっきの精度は保証いたしかねます。